

豊島区地域保健福祉計画改定のための 区民意識・意向調査へのご協力をお願い

日ごろから豊島区政にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

この調査は、「豊島区地域保健福祉計画(※)」改定の基礎資料とするため、区民の皆さまに、ふだんの暮らしのなかで感じていらっしゃる問題点や課題などをおうかがいするものです。

本調査票は、令和4年10月1日時点で、18歳以上の区民の方3,000名を無作為に抽出し、郵送により送付しております。

(令和4年10月2日以降の転出等で行き違いがございましたら、ご容赦ください。)

皆さまからいただいたご回答は、統計的に集計・分析を行うため、個人の回答の内容が明らかになることはございません。ご回答しにくい質問は、無理にお答えいただかなくても構いませんが、本調査を今後の施策に最大限活用するためにも可能な範囲でご回答をお願いします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨にご理解を賜り、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

※「豊島区地域保健福祉計画」の全文を豊島区の公式ホームページでご覧いただけます。

URL:<https://www.city.toshima.lg.jp/158/kuse/shisaku/shisaku/kekaku/001365/1803271627.html>

《ご記入にあたって》

1. 回答は、ボールペン、濃い鉛筆などで、この調査票に直接ご記入ください。
2. 設問ごとに、あてはまる番号に○をつけてください。
(○は1つのみ)、(○はいくつでも)などの記載に従ってください。
3. 一部、自由記入欄があります。()などの枠内に自由にご記入ください。
4. 回答時間は10～15分程度です。
5. ご記入が終わりましたら、記入漏れなどがないかお確かめの上、この調査票を同封の返信用封筒に入れて、

令和4年11月1日(火)までにポストにご投函ください。

切手貼付けは不要です。

◆◆くらしの状況についてうかがいます◆◆

問1 育児や介護をしていますか。(○は1つのみ)

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1 育児のみをしている | 3 育児と介護の両方をしている |
| 2 介護のみをしている | 4 どちらもしていない |

問2 収入を得る仕事をしていますか。(○は1つのみ)

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1 週に5日以上仕事をしている | 4 仕事をしていましたが退職した |
| 2 週に2～4日仕事をしている | 5 仕事をしたことがない …▶ 問2-2へ |
| 3 月に数日仕事をしている | 6 その他 () |

【問2で「4 仕事をしていましたが退職した」を回答した方へ】

▶ 問2-1 退職の原因はなんですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------|------------------|
| 1 育児 | 4 会社（雇用側）の事情 |
| 2 介護 | 5 高齢のため（定年退職を含む） |
| 3 健康上の理由 | 6 その他 () |

【問2で「4 仕事をしていましたが退職した」「5 仕事をしたことがない」を回答した方へ】

▶ 問2-2 今後、仕事に就きたいと思えますか。(○は1つのみ)

- | | | |
|------|-------|-------------|
| 1 はい | 2 いいえ | 3 どちらともいえない |
|------|-------|-------------|

問3 あなたの世帯に、ひきこもり状態にある(あった)方*はいますか。(○は1つのみ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 いる …▶ 問3-1へ | 3 いない …▶ 問4へ |
| 2 いた …▶ 問3-1へ | 4 無回答 …▶ 問4へ |

*本調査における「ひきこもり状態にある(あった)方」とは

仕事や学校等にいかず、かつ、家族以外の人との交流をほとんどせず、次のいずれかに該当する方をいいます。

- ①自宅や自室に閉じこもっている状態の方
- ②時々買い物などで外出することがある方

※ただし、加齢による寝たきり、重度の身体や内臓の障害・疾患により外出が困難な方を除きます。

【問3で「1 いる」「2 いた」を回答した方へ】

問3-1 ひきこもり状態にある方について、どのようなサービスを受けたいと思いますか。

過去ひきこもり状態にあった方については、どのようなサービスを受けたかったか、
お答えください。(〇はいくつでも)

1	生活費についての相談・支援	8	体験就労・ボランティア体験などへの参加
2	医療機関への受診同行	9	同じ悩みをもつ人が集まる場への参加 (オンライン含む)
3	当事者向け相談	10	セミナー・シンポジウムへの参加
4	家族向け相談	11	地域活動(お祭りなど)へのお誘い
5	窓口や自宅以外の場所 (カフェ、公園など)での相談	12	特にサービスは必要ない
6	自宅への訪問相談	13	その他()
7	豊島区外での相談・支援	14	わからない

【問3で「1 いる」「2 いた」を回答した方へ】

問3-2 ひきこもり状態にある方について、現在、どのようなサービスを受けていますか。

過去ひきこもり状態にあった方については、どのようなサービスを受けていたか、
お答えください。(〇はいくつでも)

1	生活費についての相談・支援	8	体験就労・ボランティア体験などへの参加
2	医療機関への受診同行	9	同じ悩みをもつ人が集まる場への参加 (オンライン含む)
3	当事者向け相談	10	セミナー・シンポジウムへの参加
4	家族向け相談	11	地域活動(お祭りなど)へのお誘い
5	窓口や自宅以外の場所 (カフェ、公園など)での相談	12	特にサービスは必要ない
6	自宅への訪問相談	13	その他()
7	豊島区外での相談・支援		

問4 新型コロナウイルス感染症が拡大する中、新たな困りごととしてどのようなものがありますか。

(〇はいくつでも)

1	社会参加の場・機会が減少した	8	マスクで意思疎通が困難になった
2	買い物が困難になった	9	介助者が感染すると生活できない
3	運動不足になった	10	まちなかで手助けしてくれる人が減った
4	オンラインによる手続きの方法が 分からなかった	11	普段利用している福祉サービスが 受けられない
5	ワクチン接種予約ができない	12	感染した際の療養先が見つからない
6	収入が減った	13	その他()
7	失職した	14	特になし

問5 現在のくらしの状況をどう感じていますか。(○は1つのみ)

- | | |
|---------|------------|
| 1 苦しい | 3 ややゆとりがある |
| 2 やや苦しい | 4 ゆとりがある |

問6 くらしの中で負担が大きいと感じているものは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 1 自分や家族の健康状態 | 6 人間関係(知人・近所・親戚・職場など) |
| 2 育児 | 7 住環境 |
| 3 介護 | 8 職場環境(室内環境・仕事の負荷など) |
| 4 収入が少ない | 9 その他 |
| 5 借金の返済 | 10 特に負担と感じているものはない |

◇◆住民同士の支え合いや助け合いについてうかがいます◆◇

問7 日頃、ご近所の方との程度お付き合いをしていますか。(○は1つのみ)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 非常に親しく付き合っている | 3 あいさつをする程度 |
| 2 親しく付き合っている | 4 ほとんど付き合いがない |

問8 身近に相談できる人はいますか。(○は1つのみ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問9 地域で起こるさまざまな生活の課題について、住民同士が自主的に支え合ったり、助け合ったりすることは必要だと思いますか。(○は1つのみ)

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1 とても必要だと思う | 3 あまり必要だと思わない …▶ 問9-2へ |
| 2 まあまあ必要だと思う | 4 必要とは思わない …▶ 問9-2へ |

【問9で「1 とても必要だと思う」、「2 まあまあ必要だと思う」を回答した方へ】

問9-1 住民同士が自主的に支え合ったり、助け合ったりするためには、どのような取組みが特に必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1 町会や自治会が中心となって住民相互の交流活動を進めること |
| 2 自ら進んで日頃から住民相互のつながりをもつよう心がけること |
| 3 ボランティアやNPO(民間非営利組織)の活動が盛んになること |
| 4 地域の人々が気軽に集まれる場所をつくること |
| 5 社会福祉協議会において、地域活動をする上での相談体制や地域活動への支援を充実させていく |
| 6 行政において、地域活動をする上での相談体制や地域活動への支援を充実させていく |
| 7 その他() |
| 8 わからない |

【問9で「3 あまり必要だと思わない」、「4 必要とは思わない」を回答した方へ】

問9-2 住民同士が自主的に支え合ったり、助け合ったりする必要がないと思うのはなぜですか。
(○はいくつでも)

- | | |
|---|--------------------------|
| 1 | 地域社会の課題は行政が全面的に対応すべきだから |
| 2 | 他人との関わりを持たなくても生活に支障がないから |
| 3 | 個々の生活は一人ひとりの責任、自覚の問題だから |
| 4 | 住民相互が協力して行う活動に期待していないから |
| 5 | 友人や知人との結びつきがあれば十分だから |
| 6 | その他 () |
| 7 | わからない |

問10 高齢者や障害者、妊婦、育児中、介護中、外国籍の方など、近隣にお住まいで生活に困りごとを抱えている方に対して、何か手助けしていることはありますか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|----------|----|---------------|
| 1 | あいさつや声かけ | 7 | 掃除 |
| 2 | 話し相手 | 8 | 洗濯 |
| 3 | 買い物 | 9 | 通院や外出の手助け |
| 4 | ごみ出し | 10 | 雑草取りや簡単な力仕事 |
| 5 | 食事の差し入れ | 11 | 具合が悪くなった時の手助け |
| 6 | 調理 | 12 | 災害時の避難の手助け |
| | | 11 | その他 () |
| | | 12 | 特に何もしていない |

【問10で「12 特に何もしていない」を回答した方へ】

問10-1 特に何もしていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|----------------------|
| 1 | 困りごとを抱えている方がいない |
| 2 | 困りごとを抱えている方がいるかわからない |
| 3 | 手助けを求めているかわからない |
| 4 | 声のかけ方がわからない |
| 5 | 手助けをする余裕がない |
| 6 | その他 () |
| 7 | 特に理由はない |

◆◆地域での活動についてうかがいます◆◆

問11 過去1年くらいの間に、地域活動やボランティア活動に参加したことがありますか。
(○はいくつでも)

1 町会・自治会の活動	10 交通安全や防犯活動
2 子ども会・PTAの活動	11 防災活動や災害時援助活動
3 運動・スポーツ・文化に関する活動支援	12 募金活動やチャリティバザーの開催など
4 高齢者の身の回りの世話や話し相手	13 路上生活者への支援活動
5 障害者の日常生活における支援や話し相手	14 国際交流や外国人への支援活動
6 手話通訳・点字ボランティアなど	15 インターネットやコミュニティ誌による地域への情報提供
7 子育ての支援や相談	16 公園や近隣の清掃活動やリサイクル活動
8 地域での学習活動の指導・助言・運営協力	17 その他 ()
9 子ども食堂の運営協力	18 いずれにも参加していない

【問11で「18 いずれにも参加していない」を回答した方へ】

→ 問11-1 参加しなかった主な理由は、次のうちどれにあてはまりますか。(○はいくつでも)

1 地域での活動に興味がなかったから	6 自分や家族の健康がすぐれなかったから
2 興味はあったが、参加するきっかけや誘いがなかったから	7 子育てで忙しかったから
3 どうやったら参加できるか方法がわからなかったから	8 看護や介護で忙しかったから
4 自分が参加したい活動や団体等が見つからなかったから	9 コロナで活動が休止したから、または参加を自粛したから
5 仕事が忙しかったから	10 その他 ()

【問11で「18 いずれにも参加していない」を回答した方へ】

→ 問11-2 今後参加したいと思いますか。(○はいくつでも)

1 時間に余裕が持てるようになったら参加してみたい
2 興味の持てる活動があれば参加してみたい
3 親しい人などに誘われたら参加してみたい
4 感染症が落ち着いたら参加してみたい
5 今後もあまり参加してみようとは思わない
6 今後もまったく参加しようとは思わない
7 その他 ()

問12 今後どのような地域活動やボランティア活動に参加したいと思いますか。

(○はいくつでも)

1	町会・自治会の活動	10	交通安全や防犯活動
2	子ども会・PTAの活動	11	防災活動や災害時援助活動
3	運動・スポーツ・文化に関する活動支援	12	募金活動やチャリティバザーの開催など
4	高齢者の身の回りの世話や話し相手	13	路上生活者への支援活動
5	障害者の日常生活における支援や話し相手	14	国際交流や外国人への支援活動
6	手話通訳・点字ボランティアなど	15	インターネットやコミュニティ誌による地域への情報提供
7	子育ての支援や相談	16	公園や近隣の清掃活動やリサイクル活動
8	地域での学習活動の指導・助言・運営協力	17	その他 ()
9	子ども食堂の運営協力	18	特に参加してみようとは思わない

問13 あなたは、お住まいの地域の活動に、より多くの人に参加できるようにするためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

1	参加する方法についての具体的情報を広く紹介する	5	地域の人へ参加を呼びかける
2	活動についての具体的な情報を広く紹介する	6	活動拠点を整備する
3	活動に参加できる「ゆとり」や「時間」のある社会をつくる	7	企業や家族の地域活動への理解を深める
4	日頃から地域の人々との付き合いを深める	8	その他 ()

問14 あなたは、災害が発生した時に一人で避難できますか。(○は1つのみ)

1	一人で避難できる
2	一人で避難できないが、家族や近所の人から支援をしてくれる予定
3	一人で避難できず、また、周りに助けてくれる家族や近所の人はいない
4	その他 ()

問15 あなたは、災害時において、ご近所にお住まいの支援を必要とする人に対して、どのような手助けや対応ができると思いますか。(○はいくつでも)

1	安否確認や避難情報などの声かけ	5	自宅避難生活での声かけ
2	安全な場所への避難の手助け	6	自宅避難生活での身の回りの世話
3	避難所生活での声かけ	7	自分のことで精一杯で、手助けをすることは難しい
4	避難所生活での身の回りの世話	8	その他 ()

問16 災害時に支援を必要とする人への支援策として、地域でどのような備えが必要だと思いますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 | 災害時に支援を必要とする人を地域で把握しておくこと |
| 2 | 支援に協力できる人を地域に増やすこと |
| 3 | 地域で防災について話し合ったり、勉強する機会を増やすこと |
| 4 | 地域の防災訓練や避難訓練に支援を必要とする人も参加すること |
| 5 | 地域に自主防災組織をつくること |
| 6 | その他 () |

◇◆地域での活動についてうかがいます◆◇

問17 あなたは、日常どのくらい外出していますか(通勤・通学を含む)。(○は1つのみ)

- | | | | |
|---|--------|---|---------------|
| 1 | 週に5日以上 | 4 | 月に数回 |
| 2 | 週に3～4日 | 5 | 年に数回 |
| 3 | 週に1～2日 | 6 | 外出しない …▶ 問18へ |

【問17で「1～5」のいずれかを回答の方へ】

問17-1 外出の際に、街の中や建物の中で困ったり、不便に思うことはありますか。
(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|----------------|----|------------------------|
| 1 | 特にない | 8 | 駐車場・駐輪場が少ない |
| 2 | 道路や建物の段差が多い | 9 | 障害者用トイレの設置が不十分 |
| 3 | 道路に障害物が多い | 10 | 点字ブロックや音響装置付信号機の設置が不十分 |
| 4 | 標識や案内表示がわかりにくい | 11 | 電車・バスの乗車が困難 |
| 5 | 階段の昇り降りが大変 | 12 | 介助者の確保が難しい |
| 6 | 手すり・ベンチが少ない | 13 | コミュニケーションがうまくいかない |
| 7 | 自動ドアがない | 14 | その他 () |

問18 あなたが日常生活を送る範囲で、まちのバリアフリー*について満足していますか。
(○は1つのみ)

- | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-----------|
| 1 | とても満足 | 3 | やや不満 | 5 | どちらともいえない |
| 2 | やや満足 | 4 | とても不満 | | |

*「バリアフリー」とは

多様な人が社会生活をしていく上で、障壁(バリア)となるものを取り除くという意味です。

問19 公共施設、生活関連施設や鉄道等のバリアフリー化の整備が進んでいますが、これからバリアフリー化を進めてほしい施設等がありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1 歩道 | 7 その他の施設（映画館・デパート・スーパー等） |
| 2 鉄道駅などの旅客施設 | 8 横断歩道・信号機 |
| 3 電車・バスなどの公共交通機関 | 9 案内標識・音声や誘導ブロック等の設置 |
| 4 公共的施設（区役所・病院等） | 10 放置自転車の撤去 |
| 5 公園 | 11 車いす対応の駐車場やトイレ |
| 6 学校 | 12 その他（ ） |

問20 外出先で高齢者や障害者、**妊婦**、育児中、外国籍の方などが困っているのを見かけたことがありますか。(○は1つのみ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 ある | 2 ない …▶ 問21へ |
|-------------|--------------|

【問20で「1. ある」を回答した方へ】

▶ 問20-1 困っていたのは、どのようなことでしたか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 道に迷っていた |
| 2 具合が悪くて動けなくなっていた |
| 3 横断歩道や踏切などを渡るのに苦労していた |
| 4 車いすでの移動に苦労していた |
| 5 人ごみや路上の障害物等で歩きづらそうだった |
| 6 荷物などを運ぶのに苦労していた |
| 7 歩いているすぐそばをスピードを出した自転車等がすれ違っていった |
| 8 その他（ ） |

【問20で「1. ある」を回答した方へ】

▶ 問20-2 その時あなたは**困っていた人に対して**どうしましたか。(○は1つのみ)

- | |
|------------------------------------|
| 1 恥ずかしいので声をかけることができなかった |
| 2 声をかけたかったが、どのように声をかければよいのかわからなかった |
| 3 助けを求められたので手助けした |
| 4 自分のできる範囲で進んで手助けした |
| 5 自分から進んで他の人にも声をかけて手助けした |
| 6 その他（ ） |

問21 障害者や高齢者への理解など、「心のバリアフリー」*を普及させるにはどのような仕組みが特に必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 学校教育において子どもたちが「心のバリアフリー」を学ぶ機会を充実する
- 2 生涯学習において誰もが「心のバリアフリー」を学ぶ機会を充実する
- 3 イベントの開催や情報誌の発行などにより広く普及啓発する
- 4 健常者と障害者等のコミュニケーションの機会を増やし、相互理解を進める
- 5 在住外国人とのコミュニケーションの機会を増やし、相互理解を進める
- 6 その他 ()
- 7 わからない

***「心のバリアフリー」とは**

心の障壁、つまり人々の意識にある「障害」や「障害者・高齢者・外国人など」に対する差別や偏見、理解の不足、誤解などに起因する障壁をなくすことを指します。

◆◆福祉・健康についての情報提供や相談についてうかがいます◆◆

問22 区の福祉・健康に関する情報をどこから得ていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------------------|----------------------------|
| 1 区報（広報としま） | 9 医療機関・薬局 |
| 2 豊島区ホームページ（SNS 含む） | 10 高齢者総合相談センター（地域包括支援センター） |
| 3 区のテレビ広報番組（ケーブルテレビ） | 11 介護事業所 |
| 4 市民団体、企業等豊島区以外が発行する
広報誌・パンフレット | 12 民生委員・児童委員 |
| 5 市民団体、企業等豊島区以外の
ホームページ（SNS 含む） | 13 近所の知人・親戚 |
| 6 町会・自治会の回覧板 | 14 ボランティア等の団体 |
| 7 公共施設などにある掲示板 | 15 その他 () |
| 8 区民ひろば | 16 特にない |

問23 区からの福祉・健康に関する情報の入手しやすさや、区の相談窓口について満足していますか。
(〇は1つのみ)

- | | | |
|---------|---------|-------------|
| 1 とても満足 | 3 やや不満 | 5 どちらともいえない |
| 2 やや満足 | 4 とても不満 | |

問24 アからチの相談窓口（人）についてうかがいます。

- ①知っていますか。
 ②相談したことがありますか。
 ③困った時に相談したいと思えますか（利用予定の有無は問いません）。
 それぞれ該当するものに1つ○をつけてください。

相談窓口（人）	①知っていますか		②相談したことがありますか		③困った時に相談したいと思えますか	
	知っている	知らない	ある	ない	したい	したいと思わない
回答例	①	2	1	②	①	2
ア 区役所内の各福祉相談窓口	1	2	1	2	1	2
イ 高齢者総合相談センター （地域包括支援センター）	1	2	1	2	1	2
ウ 心身障害者福祉センター （基幹相談支援センター）	1	2	1	2	1	2
エ 障害支援センター（東部・西部）	1	2	1	2	1	2
オ 池袋保健所・長崎健康相談所	1	2	1	2	1	2
カ 豊島区在宅医療相談窓口	1	2	1	2	1	2
キ 子ども家庭支援センター（東部・西部）	1	2	1	2	1	2
ク アシスとしま（子ども若者総合相談）	1	2	1	2	1	2
ケ 社会福祉協議会	1	2	1	2	1	2
コ 暮らし・しごと相談支援センター	1	2	1	2	1	2
サ ひきこもり相談窓口	1	2	1	2	1	2
シ 終活あんしんセンター*	1	2	1	2	1	2
ス 民生委員・児童委員	1	2	1	2	1	2
セ 身体障害者相談員・知的障害者相談員	1	2	1	2	1	2
ソ 介護相談員	1	2	1	2	1	2
タ コミュニティソーシャルワーカー（CSW）	1	2	1	2	1	2
チ 福祉関連の自主グループ・団体・ ネットワーク・NPO など	1	2	1	2	1	2

***「終活あんしんセンター」とは**

人生の終末を迎えるにあたり、介護、葬儀、相続等についての希望をまとめ準備を整えること（終活）について、不安や悩みを解消すると共に、今後の生活をより豊かで充実したものにすることを目的として、終活に関連する総合的な相談を受け付けるセンターのことです。

【問 24①で（ケ 社会福祉協議会）を「1 知っている」と回答した方へ】

問 24-1 区内には地域福祉活動を推進し、社会福祉への住民参加を促し、福祉に対する意識向上のための諸活動を行う民間の「社会福祉法人豊島区民社会福祉協議会」があります。
あなたはこの組織の活動内容をご存知ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|----|-----------------------------------|
| 1 | 共同募金活動（赤い羽根共同募金、歳末たすけあい・地域福祉活動募金） |
| 2 | 生活福祉資金貸付事業 |
| 3 | リボンサービス（住民参加型の家事援助サービス） |
| 4 | ハンディキャブの運行 |
| 5 | 困りごと援助サービス |
| 6 | 豊島ボランティアセンターの運営 |
| 7 | 災害ボランティアセンターの運営・災害ボランティア養成 |
| 8 | 親子ふれあい助成事業 |
| 9 | 福祉サービス権利擁護支援室「サポートとしま」の運営 |
| 10 | 終活あんしんセンターの運営 |
| 11 | コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置 |
| 12 | その他（ <input type="checkbox"/> ） |
| 13 | 活動内容までは知らない |

【問 24①で（ス 民生委員・児童委員）を「1 知っている」と回答した方へ】

問 24-2 各区市町村には「地域で常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な支援を行う」等の目的で、厚生労働大臣から委嘱を受けた「民生委員・児童委員」とよばれる方がいます。
この方たちの活動内容をご存知ですか。（○はいくつでも）

- | | | | |
|---|------------------|---|---------------------------------|
| 1 | 生活相談・生活支援活動 | 5 | ひとり暮らし高齢者等の見守り活動 |
| 2 | 各種行政サービスの周知・利用促進 | 6 | 無職・無収入などの証明事務 |
| 3 | 虐待の早期発見と防止 | 7 | 活動内容までは知らない |
| 4 | 子育て支援活動 | 8 | その他（ <input type="checkbox"/> ） |

問25 豊島区在住のおおむね60歳以上の方が働くことを通じて生きがいや生活感の充実を図ると共に、地域社会の活性化に貢献する組織として、「豊島区シルバー人材センター」があります。シニア世代の活躍を推進するため、シルバー人材センターはこれからどのような活動に重点的に取り組むべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 新たな仕事の開拓
- 2 技能や経験をさらに伸ばす講習やセミナー
- 3 従来の仕事の拡充
- 4 新たな会員の獲得
- 5 シルバー人材センター制度の周知・PR
- 6 仕事以外の活動（ボランティア・サークル活動）の充実
- 7 高齢者の健康増進に関する取組
- 8 ひきこもりにならないための友人・知人等との交流の場、居場所づくり
- ~~9~~ 退会防止の活動
- 9 その他（)
- 10 特にない・わからない

問26 あなたは、どのような取組みがあれば、シルバー人材センターに入会したいと思いますか。
※60歳未満の方は、将来のご希望についてお考えください。(〇はいくつでも)

- 1 働きたいと思える魅力のある仕事の紹介
- 2 自分の知識や経験を活かすことができる機会の創出
- 3 健康や体力面に配慮した仕事の紹介
- 4 仕事以外の活動（ボランティア・サークル活動）の充実
- 5 友人・知人等との交流の場、居場所づくりの場の確保
- 6 働ける時間の拡大（週20時間以上）
- 7 最低賃金以上の時給単価設定
- 8 その他（)
- 9 特にない・わからない

問27 シルバー人材センターを利用して働くとしたら、どのような業務で働きたいですか。
※60歳未満の方は、将来のご希望についてお考えください。(〇はいくつでも)

- 1 仕事の内容にはこだわらない
- 2 パソコンを使用した入力作業や経理事務を含む事務的職業
- 3 筆耕・丁合などの事務的職業
- 4 マンションや駐車場などの建物・施設管理
- 5 レジ打ち、商品陳列を含む販売に関する職業（販売員・店番）
- 6 屋内外の清掃、包装・梱包等、調理補助（皿洗い・配膳など）
- 7 家事（掃除・洗濯）・育児（子守）などの家事援助業務
- 8 家庭教師・パソコン指導等経験や資格を活かした業務
- 9 その他（)
- 10 特にない・わからない

問28 成年後見制度*について、知っていますか。(○は1つのみ)

- | | | |
|-----------------------|--------------|---------|
| 1 言葉も内容も知っている | 3 言葉も内容も知らない | …▶ 問29へ |
| 2 言葉は聞いたことがあるが内容は知らない | | |

*「成年後見制度」とは

認知症、知的障害その他の精神上的の障害などによって物事を判断する能力が十分ではない方の日常生活を法的に支援する制度のことです。

【問28で「1 言葉も内容も知っている」「2 言葉は聞いたことがあるが内容は知らない」を回答した方へ】

問28—1 あなたが成年後見制度を知ったきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1 親族などに制度利用の必要があって知った | 4 学校や職場、資格取得の際に知った |
| 2 終活の一環として知った | 5 その他 () |
| 3 新聞、雑誌、テレビ等のメディアで知った | |

【問28で「1 言葉も内容も知っている」「2 言葉は聞いたことがあるが内容は知らない」を回答した方へ】

問28—2 成年後見制度に関する情報をどこから得ましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 新聞、雑誌、テレビ等のメディア | 5 医療機関 |
| 2 パンフレットやホームページ等 | 6 説明会、講座、講演会等 |
| 3 区役所や社会福祉関係の窓口 | 7 学校、職場 |
| 4 金融機関 | 8 その他 () |

問29 あなたや家族が認知症等により判断が十分にできなくなった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。(○は1つのみ)

- | | |
|------------|-----------|
| 1 既に利用している | 3 利用したくない |
| 2 利用したい | 4 わからない |

【問29で「3 利用したくない」を回答した方へ】

問29—1 利用したくない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | |
|----------------------------------|
| 1 家族など支援してくれる人がいるから |
| 2 制度の必要性やメリットがわからないから |
| 3 制度の利用方法がわからないから |
| 4 手続きが面倒だから |
| 5 親族以外の後見人に財産管理や契約手続きを任せるのは不安だから |
| 6 申立てにかかる費用や後見人へ支払う報酬が負担だから |
| 7 その他 () |

問30 豊島区では、地域の保健福祉の推進に取り組んでいますが、あなたはどのようなことに力を入れてほしいですか。(〇はいくつでも)

- 1 身近な住民同士やボランティアなどによる支え合い活動の充実
- 2 いつでも気軽に相談できる相談体制の充実
- 3 保健・福祉に関わる専門性の高い人材の育成と確保
- 4 福祉教育の充実
- 5 妊婦や子育て家庭を支援するサービスの充実
- 6 障害者施策の充実
- 7 認知症高齢者に係る支援の充実
- 8 元気高齢者への施策の充実
- 9 住宅確保要配慮者(*1)に対する居住支援の充実
- 10 高齢者や障害者の就労支援の充実
- 11 子ども・若者の貧困対策の充実
- 12 低所得者の自立支援
- 13 ユニバーサルデザイン(*2)に基づくバリアフリーのまちづくり
- 14 心と身体の健康づくりの支援の充実
- 15 自殺対策の充実
- 16 感染症対策、食の安全、医療体制などの保健医療対策の充実
- 17 福祉、保健、医療と生活に関する他分野との連携
- 18 その他 ()

***1 「住宅確保要配慮者」とは**

低額所得者、被災者、高齢者、障害者、子供を養育する者、その他住宅の確保に特に配慮を要する者(外国人、中国残留邦人、児童虐待を受けた者、ハンセン病療養所入所者、DV被害者、拉致被害者、犯罪被害者、矯正施設退所者、生活困窮者など)のことです。

***2 「ユニバーサルデザイン」とは**

障害の有無や年齢、性別、国籍にかかわらず、誰もが使いやすい施設、製品、環境等のデザインのことで

問31 身近な生活上の問題で困っていることや保健・福祉の課題について感じていることなど、ご意見を自由にお書きください。※自由記入

◆◆最後に、あなたご自身についてうかがいます◆◆ ※統計的に分析するために使用します

問32 あなたの自認する性をお答えください。(○は1つのみ)

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 無回答 |
|------|------|-------|

問33 あなたの年齢は何歳ですか。令和4年10月1日現在の満年齢でお答えください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 20歳未満 | 4 40～49歳 | 7 65～74歳 |
| 2 20～29歳 | 5 50～59歳 | 8 75歳以上 |
| 3 30～39歳 | 6 60～64歳 | |

問34 家族構成は、次のうちどれにあてはまりますか。(○は1つのみ)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1 単身(ひとり暮らし) | 5 二世世代家族(親と子) |
| 2 夫婦のみ(夫婦とも65歳未満) | 6 三世世代家族(親と子と孫) |
| 3 夫婦のみ(夫婦とも65歳以上) | 7 兄弟姉妹のみ |
| 4 夫婦のみ(夫または妻が65歳以上) | 8 その他() |

問35 お住まいの地域は、次のどれにあたりますか。あてはまる番号に○をつけ、カッコ()内に丁目を記入してください。(○は1つのみ)

- | | | |
|------------|--------------|-------------|
| 1 駒込()丁目 | 8 南池袋()丁目 | 15 南長崎()丁目 |
| 2 巢鴨()丁目 | 9 西池袋()丁目 | 16 長崎()丁目 |
| 3 西巢鴨()丁目 | 10 池袋()丁目 | 17 千早()丁目 |
| 4 北大塚()丁目 | 11 池袋本町()丁目 | 18 要町()丁目 |
| 5 南大塚()丁目 | 12 雑司が谷()丁目 | 19 高松()丁目 |
| 6 上池袋()丁目 | 13 高田()丁目 | 20 千川()丁目 |
| 7 東池袋()丁目 | 14 目白()丁目 | |

問36 豊島区に住み始めてから、どのくらいになりますか。(○は1つのみ)

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1 1年未満 | 4 5～10年未満 | 7 30年以上 |
| 2 1～3年未満 | 5 10～20年未満 | |
| 3 3～5年未満 | 6 20～30年未満 | |

問37 お住まいは、次のうちどれにあてはまりますか。(○は1つのみ)

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1 一戸建て(持ち家) | 4 共同住宅(賃貸マンション・アパート・社宅等) |
| 2 一戸建て(賃貸) | 5 その他() |
| 3 共同住宅(分譲マンション等) | |

問38 世帯全体の年収(年金含む)について、差し支えなければ、お答えください。(○は1つのみ)

- | | | |
|---------------|---------------|-------|
| 1 200万円未満 | 3 400～700万円未満 | 5 無回答 |
| 2 200～400万円未満 | 4 700万円以上 | |

設問は以上です。記入した調査票は同封された封筒に入れて、11月1日(火)までに、ポストにご投函願います。(切手不要)